

2022年度_事業所における自己評価結果「放課後等デイサービス」

公表：令和 5 年 2 月 15 日

事業所名：からふるtoys

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12		運動、机上での活動等、取り組む内容によって、スペースを分けながら工夫をしている。	お子様同士でどのようにスペースを利用していかを相談する等、SSTの場としても利用するようにしております。
	2	職員の配置数は適切であるか	11	1		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	5	スタジオが2階にあるため、手を繋ぐ、補助する等で対応をしている。	スタジオが2階の為、急な階段がありご迷惑をおかけしている部分がございます。大変申し訳ございません。今後もお困りの際は、お気軽にお声がけくださいますようお願い申し上げます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	3	定期的に業務や療育内容に関して共有を行い、次回以降の取り組み内容や改善案等を話し合っている。	随時打ち合わせや引き継ぎ等を行っております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	12			保護者様よりいただいたご意見等、真摯に受け止め業務改善に努めております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12			からふるHPで公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		12	研修の場において、様々な方からの意見をいただき、業務改善に繋げている。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12		社会情勢を考慮し、オンライン研修等も実施している。	より良い療育を提供するために、外部研修等にも積極的に参加しております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12			お子様一人一人に対して、オーダーメイドの支援計画を作成させていただいております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	1	細分化し、段階的に評価をするようにしている。	心理担当職員と相談をしながら、より良いアセスメントツールを検討しております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12		スタッフ同士、定期的に話し合いの場を設けている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	10	2		長期休暇には課外活動等のイベントを実施しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	12			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12		お子様の最近の様子を踏まえて、役割や流れを確認している。	朝のミーティングを実施しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12		自身の療育を共有し、他療育士に意見をもらうようにしている。	スタッフ全員が集まり話す機会はあまり取れておりませんが、情報共有ノートを使用し、共有をしております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12			
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12		複数の療育士からお子様の様子を聞き、モニタリングを行っている。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	12				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12			児童発達管理責任者が参画しております。必要に応じて、担当スタッフも参画いたします。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	12		送迎時に、情報共有を行うようにしている。	1階に関しましては学校への送迎がございますので、適宜連絡調整を行っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	5		現在、医療的ケアが必要なお子様の来所はございませんが、必要に応じて連絡・共有等させていただきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	10	2		必要に応じて、ご対応させていただきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	7		必要に応じて、ご対応させていただきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	11	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障言のない子どもと活動する機会があるか	10	2	公園での課外活動の際に、交流する機会がある	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	5		管理者が代表して、参加させていただいております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12		療育ごとのフィードバック時に、悩みや相談等を意識的に聞くようにしている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	11	1		療育後のフィードバック以外にも、保護者様のお話を聞く時間を作らせていただけたらと思っております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12			ご契約時及び変更・更新があり次第、随時ご説明をさせていただきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12		相談を受けた内容に関して、スタッフ間で共有し、対応している。	フィードバックの時間以外にも、お話をさせていただく機会を増やしていけたらと思っております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	5		現在、保護者会は行っておりません。
	33	子どもや保護者から苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12		報告を徹底し、管理者と相談をしながら対応するようにしている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12		定期的に会報を作成している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	12			重要書類は、鍵付き書庫に保管する等注意をしております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12			
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか	11	1	夏祭りを実施した。	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	12		各種対応については、定期的に研修を実施している。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12		避難誘導等担当する役割を確認し、様々な状況下で対応できるように訓練をしている。	年に2回、避難訓練を行っております。お子様に参加していただく場合は、事前にお声がけいたします。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	12			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	7		事業所で準備した食物を提供する機会はありません。イベントやおやつ等、食物を扱う際は保護者様と情報共有を徹底していきます。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12		ヒヤリハットが起った際は事例をあげ、スタッフ間で共有し、今後同じことが起きないように気を付けている。		